

SDGs

～地域とともに歩む
持続可能な社会づくり～



SDGsとは



SDGs（持続可能な開発目標）は、2030年までに「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指し、国連が定めた17の国際目標です。貧困や健康、福祉、教育、働きがいなど、人々の生活に密接に関わる課題の解決を目的としています。

当法人は、高齢者・障がい者・児童を対象とした福祉事業を展開する法人として、一人ひとりの尊厳と多様性を大切にし、年齢や障がいの有無にかかわらず、すべての人が安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、SDGsの理念に基づいた取り組みを推進しています。



SDGsは、2015年に国連で採択された、2030年までに貧困の撲滅や地球環境の保護など、持続可能でより良い世界の実現を目指す17の国際目標です。

採択から10年以上が経過した現在、世界では企業の取り組みの見直しなども見られ、一時のブームが落ち着きつつあるようにも感じられます。しかし、世界各地では紛争が続き、新たな飢餓や貧困が生まれるなど、課題は依然として多く残されています。

このような時代だからこそ、私たち福祉に携わる者が、やさしさや思いやりの心を社会に広げ、次の世代へつないでいくことが大切であると考えています。

幕末の志士・坂本龍馬は、薩摩や長州といった違いを超えて「同じ日本人ではないか」と説いたと伝えられています。もし今の時代に生きていれば、世界の紛争を見て「同じ地球人ぜよ」と語るのではないのでしょうか。

私たちは微力ではありますが、子どもや孫たちが安心して暮らし続けることのできる社会を未来へつないでいくため、本法人のSDGsの取り組みを進めてまいります。

理事長 清家浩之

法人がSDGsを通じて目指す社会

- 誰もが安心して暮らせる社会
- 誰もが幸せに生活できる社会
- 誰もが自分らしく生きていける社会
- 誰もがお互いを認め合い支え合える社会
- 誰もが地域とともに助け合い共生できる社会



3 すべての人に
健康と福祉を



各事業部の取り組み



養護・障がい事業部

- 身体障がい者の受け入れ、医療的ケアができるよう生活介護の幅を広げます。
- 将来に向けて、他の地域の相談支援事業所や施設との交流を図り、積極的な事業展開を目指します。
- 里親さんが利用することができる『レスパイト事業』を展開します。

高齢福祉事業部

- 在宅、施設に関わらず、全ての高齢者が希望をもち、その人らしい生活を継続ができる事業展開を行います。
- 医療的ケアのニーズ、終末期に対応ができるサービスの展開を検討し取り組みます。
- 全ての高齢者が安心した生活ができる地域となるよう、行政や地域の事業所と連携を行います。



各事業部の取り組み



児童事業部

●感染症予防の徹底

- ・手洗いやうがい、室内の換気や消毒、健康チェックなど感染症予防の徹底をします。

●食育の推進（健康な食生活を育てる）

- ・栄養バランスの良い食事の提供、食品ロスを減らす取り組み、また野菜を育てて食べる体験やクッキング保育をします。

●心と体の健康づくり

- ・外遊びや運動遊びを通して体力づくりをします。また休息、睡眠の確保をします。

●思いやりの心を育てる

- ・友だちとの関わりを大切にし、多様性を尊重する保育をします。

●こどもが心身ともに健やかに育ち、自分や他者、そして環境を大切にできる力を育んでいくことを目指します。



各事業部の取り組み



児童事業部

- こどもの主体性を育てる保育
 - ・遊びの中で、自分で選ぶことや考える経験を通して「やってみたい」という気持ちを尊重する環境づくりをします。
- 保育者の学び続ける姿勢
 - ・キャリアアップ研修を始め、全国・県内の様々な研修参加や保育の振り返りをします。また、ICTの活用でこどもの育ちを見える化してこども理解につなげます。
- 環境を通して学ぶ保育
 - ・自然体験や物を大切にする保育をします。
- 非認知能力を育てる保育
 - ・協力が必要な遊びや活動を通して、非認知能力（思いやり・協力・がんばる力）を育みます。
- 日々の保育をこども中心・多様性の尊重・持続可能性の視点を大切に保育していくことを目指します。

高齢福祉事業部

- 専門的な研修（認知症・口腔ケア・褥瘡・感染症・身体拘束・虐待・排泄等）年間を通じて研修を行い、職員のレベルアップに努めます。
- OJT委員を中心に研修計画を策定し実践します。



各事業部の取り組み



高齢福祉事業部

- 高齢者、障がい者、外国人などの多様な人材が活躍できるよう労働環境を整えます。
- 介護教室や業界団体の活動を通じて、高齢者施設で働くことの魅力をより多くの人に知っていただき、人材確保・育成につなげます。
- 介護ロボット、ICT化を進め、業務負担の軽減及びケアの質の確保し、介護現場の生産性向上が図れるよう努めます。

養護・障がい事業部

- すべての働きたい人に幅広い分野での仕事（パン製造販売、椎茸栽培、Yショップ経営等）を提供します。
- こどもから大人まで、切れ目のない事業展開（療育、入所、就労、グループホーム）を行い、地域に溶け込んだ自分らしい生活を提供を目指します。
- 利用者の生活の質の向上・職員の働きやすさ・地域社会との3つの連携を目指します。



各事業部の取り組み



養護・障がい事業部

- 夜間支援のできる日中支援型グループホームの展開します。
- 福祉避難所として、災害時の困りごとに対応できるよう準備します。
- 入所施設やグループホームだけではなく、希望があれば一人暮らしに向けて支援します。
- すべての人が夢や希望や生きがいを持てる地域づくりを目指します。
- 高齢障がい者と強度行動障がいを有する方が混在してもリスクを伴わない新施設建設を目指します。

高齢福祉事業部

- 高齢者人口や生産年齢人口の減少、地域の医療体制等の状況を見ながら、地域における事業の在り方について検討します。
- 災害時、感染症拡大時の事業継続計画（BCP）や防災（感染症）危機管理対応マニュアルの見直しを行い、災害時に対応できる施設を目指します。

SDGs 部会活動報告

★SDGs部会会議(月1回開催)

令和7年

5月8日(木) 13:00~

6月11日(水) 15:00~

7月8日(火) 14:00~

9月8日(月) 15:00~

10月14日(火) 16:00~

11月11日(火) 16:00~

12月10日(水) 13:30~

令和8年

1月16日(金) 13:30~

2月10日(火) 10:00~

2月24日(火) 10:00~

3月5日(木) 10:00~



★SDGs研修会 ~SDGsを自分ごとに~

講師(一社)ノヤマカンパニー代表

愛媛県環境マイスター 加藤雄也氏

令和7年

5月13日(火) 16:00~

講師との打ち合わせ

6月11日(水) 15:00~

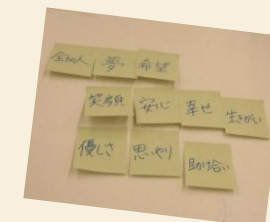
対象:SDGs部員

10月29日(水) 14:30~

対象:施設長・副施設長・主任

11月19日(水) 14:30~

対象:一般職員



★リーフレット作成

法人が目指すSDGsの取り組みを示す